

DC24V 3WAYインバーター 30w



パッケージを開封する際にはパッケージやホッチキスの針などで手を切らないように充分ご注意ください。

ご使用になる前に必ず本書の内容をよく読んで、正しくお使いください。また、読んだ後も大切に保管して必要に応じてお読みください。

3WAY出力

トラック・バス、建設機械などの電源(DC24V)を、家電製品が車内で使えるように、AC100V/DC5V/DC24Vに変換する機器です。

特長

- USB端子付。
- 4種類の安全保護回路(AC出力)を搭載。
- 3種類の電源を同時に使用できます。(AC100V + DC24V + USB 合計 5A)
- 保護回路作動時にはランプの点滅でお知らせ。

各部の名称および各出力について

AC出力コンセント

AC100V出力:
30W以内で使用
してください。※他の出力と同時に
使用する場合は、
本製品の消費電力
の合計が5A以下
で使用してください。

通風孔

アクセサリソケット

DC24V出力: 5A以内で
使用して
ください。※他の出力と同時に使用する
場合は、本製品の消費電力
の合計が5A以下で
使用してください。

USB端子

端子形状: Aタイプ
出力: DC5V 2.1ADC5V出力: 2.1A以内で
使用して
ください。※USB端子は“Aタイプ”です。
※他の出力と同時に使用する
場合は、本製品の消費電力
の合計が5A以下で
使用してください。

ご購入求める前に…

- 本製品はDC24V車専用です。他の電圧の車種には使用できません。
- 一部の車種においてはアクセサリプラグの形状が合わない場合があります。この場合はカーディーラーおよびカー用品専門店などで変換アダプターをお買い求めください。
- 本製品の定格出力は、5A(AC100V+USB+DC24V出力の合計)以下です。必ず使用機器の消費電力をご確認いただき、消費電力の合計が5A以下でご使用ください。
- 消費電力が30W以内であっても、次のような機器には使用できません。
 - 起動電力を必要とする機器
 - 正確な周波数を必要とする機器
 - 正弦波でしか使用できない機器
 - 起動電力の大きな機器
 - インバーター方式およびラジッドスタート方式の蛍光灯。
- 本製品のUSB端子は電源供給を目的としたものでそれ以外の目的には使用できません。目的以外で使された場合の故障および破損には一切の保障はいたしません。
- 接続する機器によっては本製品で充電や電源供給ができない場合があります。ご使用になる前に接続する機器の取扱説明書をよく読んで、機器に応じた取扱いをしてください。
- USBコードは接続する機器の純正品を使用してください。
- 本製品使用によるメモリーおよびデータの破損や消失につきましては、一切の保障を負いかねます。必ず使用前にデータのバックアップを取ってから使用してください。
- 本製品を使用中に、携帯電話や音響・映像機器にノイズが入ることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品を使用中に、地デジテレビの受信感度の低下やチラツキなどが生じる場合があります。
- 本製品のアクセサリソケットでは、シガーライターを使用しないでください。
- 医療機器に類する物や社会的・公共的に重要な機器、事業用機器などには絶対に使用しないでください。

保護回路

4つの保護回路を搭載(自動復帰)。
安心して使用できます。

自動復帰 — 保護回路が作動している原因を取り除くと、自動的にAC出力コンセントへの出力を再開します。

※詳しくは内台紙裏面に記載しています。

大橋産業株式会社

お客様相談窓口:

0120-076-074

〒570-0033 大阪府守口市大富通3丁目1番14号
TEL (06) 6996-2631 (代) 大阪本社 東京支店

URL http://www.bal-ohashi.com



ケガや事故を防ぐために必ずお守りください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意 ～必ずお守りください～



警告

- 製品本来の用途以外に使用しないでください。
- 本製品のAC出力コンセントに電源プラグ以外のものを絶対に差込まないでください。感電や故障の原因になります。
- 本製品または接続している機器に異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。
- 接続する機器に表示された注意事項をよく守って使用してください。
- 本製品を自動車のアクセサリソケットへ接続する際は必ず単独で使用してください。タコ足配線や配線を分岐させて使用すると自動車のヒューズが切れたり異常過熱や発火の原因となります。
- 製品内の放熱の妨げになりますので通風孔を塞いんだり、熱のこもりやすい場所へ設置しないでください。
- 本製品に重い物を乗せたり、固定せずに落下しやすい場所に置いて使用しないでください。本製品の破損、落下などによるケガ・感電・発熱・火災の原因になることがあります。
- 濡れた手でアクセサリプラグや家電製品の抜き差しをしないでください。感電する恐れがあります。
- 点検・調整・修理は弊社または、お買い上げの販売店までご相談ください。お客様ご自身で調整・修理により起こったトラブルは保証対象外となります。
- 子供・乳幼児には手を触れさせないように注意してください。ケガや感電など思わぬ事故の原因になります。



注意

- ホコリの多い場所など可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因になることがあります。
- 直射日光下や発熱体の付近など、高温になる場所で使用しないでください。
- 電源コードを無理に曲げたり、コードの上に物を乗せたりしないでください。感電・発熱・発火の原因になることがあります。
- 使用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張って電源プラグを抜くと芯線が断線するなど、火災、感電の原因となります。
- 自動車のアクセサリソケットやアクセサリプラグの汚れをよく拭いてから使用してください。接触不良やアクセサリプラグの異常過熱の原因になります。
- 指定ヒューズ(5A)以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用されますと、異常過熱や発火の原因となります。
- アクセサリプラグが自動車のアクセサリソケットに奥まで確実に差込まれていることを定期的に確認してください。走行中の振動によりアクセサリプラグが自動車のアクセサリソケットから抜けることがあります。接触不良の状態で使用を続けた場合、発熱によりアクセサリソケットや自動車のアクセサリソケットの破損の原因になります。
- 本製品のアクセサリプラグの先端は製品使用中に熱くなることがあります。アクセサリプラグを自動車のアクセサリソケットから取り外した直後にはご注意ください。
- 走行時の振動などにより、アクセサリプラグの先端が緩む場合があります。定期的に増し締めしてください。
- エンジンキーを抜いた状態でも自動車のアクセサリソケットに電源供給されている場合は、バッテリー上がりの原因になりますのでアクセサリプラグを自動車のアクセサリソケットから抜いてください。

設置、接続上のご注意

- 自動車の運転や自動車の操作の妨げになる場所に設置しないでください。
- 前方の視界や、エアバックの動作の妨げになる場所に設置しないでください。
- 本製品の通風孔を塞いんだり、熱がこもりやすい場所に設置しないでください。
- 本製品の特性上、本体が熱くなる場合があります。直接肌が触れる場所に設置しないでください。
- 設置の際は、市販の両面テープなどで固定してください。
- 電源入力コードを車体のシートレールなどの可動部分に挟み込まないように注意してください。
- 本製品はDC24V車専用です。その他の電圧では使用しないでください。
- 市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のアクセサリソケットは必ず単独で使用してください。

DC24V 3WAYインバーター 30w

使いかた

ご使用になる前に、本製品に接続する機器の消費電力が製品仕様以内であることを確認してください。

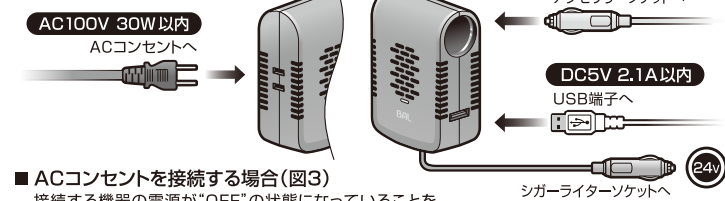
⚠️ 必ずお守りください。

① 自動車のエンジンを始動させて、アイドリングの状態にしてください。(図1)

② 本製品のアクセサリプラグを自動車のシガーライターソケットに奥まで確実に差込んでください。(図2)

※本製品の電源ランプが点灯していることを確認してください。
※走行時の振動などによりアクセサリプラグが自動車のアクセサリソケットから抜けてくる場合があります。定期的に奥までしっかりと差込んでください。

③ 機器を接続する。



■ ACコンセントを接続する場合(図3)

接続する機器の電源が“OFF”の状態になっていることを確認してから、電源プラグをAC出力コンセントに差込んで、接続機器の電源を入れてください。

■ USB端子に接続する場合(図4)

- 接続する機器の電源が“OFF”の状態になっていることを確認してから、USB端子に接続する機器のUSBコネクタを差込んで、接続機器の電源を入れてください。
- 急速充電対応機器を充電する場合は必ず接続機器に付属のUSBコードを使用してください。

USB電源をご使用になる前に

- ・本製品にはUSB端子への接続コードは付属しておりません。接続される機器に適合したコードを別途用意してください。本製品のUSB端子に適合する端子形状は“Aタイプ”です。他の端子形状は接続できません。
- ・本製品のUSB端子には電源供給以外の機能はありません。データの転送には使用できません。
- ・デジタルオーディオプレーヤーの機種によってはUSB端子に接続中は音声、動画の再生ができない機種があります。詳しくはお使いになられているデジタルオーディオプレーヤーのメーカーにお問い合わせください。
- ・本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。
- ・USB接続によるデータの破損や消失につきましては、一切の保障を負いかねます。必ずデータ類のバックアップを取ってからお使いください。
- ・接続する機器の仕様によっては、本製品で電源を供給できない場合や、充電ができない場合があります。ご使用になる前に、接続する機器の取扱説明書をよく読んで、機器に応じた取り扱いをしてください。
- ・スマートフォンを充電する場合、一部の機種では充電できない場合があります。この場合はご使用に対応している充電専用ケーブルをお使いください。
- ・接続の際は、コードのコネクタの向きや形状などを必ず確認してください。
- ・USBハブを接続しないでください。本体や接続機器の破損や故障の原因になります。
- ・接続する機器に使用している充電電池が古くなっている場合や、故障している場合は本製品では充電できません。

■ アクセサリソケットの使いかた(図5)

本製品のアクセサリソケットに、接続する機器のアクセサリプラグを奥までしっかりと差込んでください。
※機器を接続する場合は、機器の電源が“OFF”になっていることを確認してください。
※本製品のアクセサリソケットでは、シガーライターを使用しないでください。

④ ご使用後

- 本製品に接続した機器の電源を“OFF”にしてから機器を取り外してください。
- エンジンを停止した後、エンジンを再始動する場合は必ず「使いかた」の手順で再接続してください。

故障と処置

本体の電源が入らない

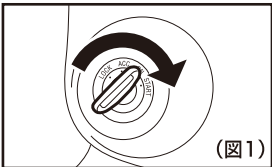
- アクセサリプラグが自動車のアクセサリソケットに奥まで差込まれているか確認してください。
- アクセサリプラグ内のヒューズが切れている可能性があります。内台紙裏面記載の「ヒューズ交換のしかた」を参照してヒューズの確認をしてください。

本体の電源ランプが緑色に点滅する

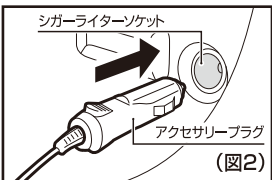
- 保護回路が作動しています。接続している機器を取り外し、保護回路が動作した原因を取り除いてください。

USB機器の電源が入らない。USB機器の充電ができない。

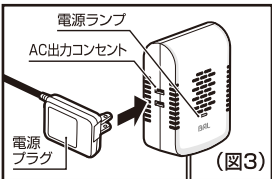
- 接続する機器や充電電池の状態によっては、電源が入らなかったり、充電ができない場合があります。詳しくは接続する機器のメーカーにお問い合わせください。



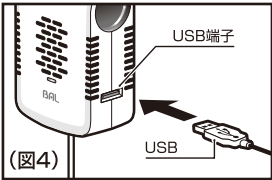
(図1)



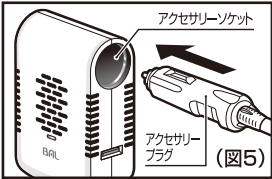
(図2)



(図3)



(図4)



(図5)

ヒューズ交換のしかた

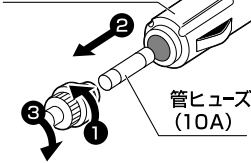
- ① アクセサリプラグ先端を反時計方向に回して外します。
※先端の金具や、内部のバネを粉失しないように注意してください。
- ② 次に中の管ヒューズを引き抜いて新しいヒューズ(10A)と交換してください。
- ③ アクセサリプラグの先端部分を時計方向に回して取り付けます。



警告

ヒューズが切れたときは必ず同じ定格のヒューズ(10A)と交換してください。定格以外のヒューズや針金などを使用すると異常過熱や発火の原因になります。

アクセサリプラグ



保護回路について

- 低電圧入力保護回路(自動復帰) — バッテリーの電圧が11V以下まで低下している状態で接続した場合、AC出力コンセントから出力しません。
- 高電圧入力保護回路(自動復帰) — 本製品に異常な高電圧(10V以上)が入力された場合、AC出力コンセントから出力しません。
- 出力過負荷保護回路(自動復帰) — 接続した機器が本製品の定格出力(30W)を超えた場合、AC出力コンセントへの出力をカットします。
- 出力短絡保護回路(自動復帰) — 短絡(ショート)した機器が接続された場合、AC出力コンセントへの出力をカットします。
- 高温保護回路(自動復帰) — 製品内部の温度が異常に上昇すると、AC出力コンセントへの出力をカットします。